

音楽会

11月10日(水)、校内音楽会を開催しました。昨年度は実施できませんでしたが、今年度は、感染症対策として、「このリンピック 2021」と同じように2学年ずつ、体育館でお互いの演奏を聴き合いました。

<1年生>

合唱・手話「にじ」：一生懸命に練習した手話をつけて、かわいい表情で歌う様子に、体育館いっぱいに広がるすてきな虹が見えるようでした。



<2年生>

合唱「九九の歌」：算数の授業で習った九九を愉快的なメロディーにのせて元気に歌いました。この歌は大人になっても忘れないでしょう。



<3年生>

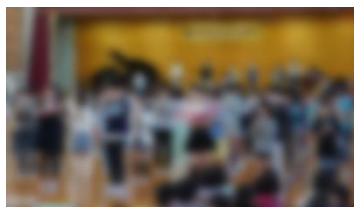
リコーダーアンサンブル「地平線」「2001年」：3年生になって初めて練習したリコーダーを美しい音色で丁寧に演奏していました。



合唱・振り付け「さんぽ」：たくさん練習したダンスを付けて、明るい歌声を披露しました。

<4年生>

合唱・手話「この星に生まれて」：手話をつけて、気持ちこもった力強い歌声を披露しました。

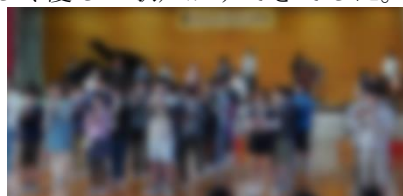


合奏「ルパン三世のテーマ」：距離を取りながらもびったりと息の合ったカッコいい演奏でした。

<5年生>

合唱「ハロー・シャイニング・ブルー」：体育館いっぱいに響き渡る美しく優しい歌声がすてきでした。

合奏「八木節」：学年が一体となった迫力と活気に満ちあふれた演奏でした。



<6年生>

1組合奏「ドラゴンクエスト」：6年生のオープニングにふさわしい迫力のある演奏でした。



2組合奏「オペラ座の怪人」：ドラマチックな旋律にクラスが一体となった演奏でした。



3組合奏「パイレーツ・オブ・カリビアン」：緊迫感がありながらも表情豊かな演奏に聞き入りました。



4組合奏「リベルタンゴ」：タンゴのリズムをいっぱい表現した楽しく華やかな演奏となりました。



11月の朝会で、「緊張すること」について、お話ししました。人前で話したり、発表したりするときに、ドキドキして顔が赤くなったり、体が震えたりすることがあります。緊張するのは、あまりうれしくないことかもしれませんが、胸がドキドキするというのは、心臓がたくさん動いて、自分のことを「頑張れ頑張れ」と応援してくれているのです。だから、緊張することは全然悪いことではなく、ドキドキしたら、「あ、また体が応援してくれているな」と思えるといいですね。そうすると、いつも以上の力が発揮できるかもしれません。いろいろな場面で緊張して、失敗してしまうこともあるかもしれませんが、失敗を笑う人は二宮小学校には一人もいません。失敗しても、「大丈夫だよ！平気平気！」とお互いに温かい気持ちになれるといいなと思います。

音楽会では、そのような子どもたちの温かい心が合わさった、素敵な演奏を聞くことができました。